

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	五十嵐 靖博	所属	山野美容芸術短期大学						
研究会等名称	批判心理学研究会								
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>会員</td> <td>119名 (うち認定心理士</td> <td>6名)</td> </tr> <tr> <td>非会員</td> <td>11名 (うち認定心理士</td> <td>0名)</td> </tr> </table> <p>2) 集会等の目的・成果等 下記の7つのシンポジウムを主催した。</p> <p>① 日本心理学会第82回大会におけるシンポジウム「対テロ戦争とアメリカ心理学：「心理学的拷問」に反対した心理学者たち」 日時：9月25日 会場：仙台国際センター 話題提供1：五十嵐 靖博 (山野美容芸術短期大学) 話題提供2：杉田 明宏 (大東文化大学) 話題提供3：いとう たけひこ (和光大学) 指定討論：田辺 肇 (静岡大学) 企画代表者：五十嵐 靖博 (山野美容芸術短期大学) 司会者：杉田 明宏 (大東文化大学) 実施内容と成果： 2001年にアメリカを襲った同時多発テロの後、アメリカ政府と軍事・情報当局はテロ対策のためテロ容疑者の尋問による情報収集を重んじる施策を採用した。いわゆる「強化尋問技法」を用いた「過酷尋問」が容認され、人道に反する拷問だと内外の激しい批判を喚起した。CIAや米国防総省による過酷尋問に心理学者が直接かかわり、またアメリカ心理学会がその実施のために協力していることが明らかになると、心理学とアメリカ心理学会も厳しい批判を受けた。 本シンポジウムでは上記を踏まえ、「心理学的拷問」が政権によって立案され認められ実施される過程を考察し、その歴史的、社会的、政治的背景を討議して「人間の幸福に寄与する心理学」を実現する方途を検討した。ここで得られた見解や知見は『対テロ戦争における心理学的拷問に反対した心理学者たち』(仮題、北大路書房から刊行予定)に収録される論考に活かされている。</p> <p>② 批判心理学セッション4 日時：4月8日(日) 会場：静岡大学東京事務所 話題提供1：百合草 禎二 (主体科学としての心理学研究所)「Individual subjectivity and its development, in Tolman, C. W. (1994). Psychology, society, and subjectivity: An introduction to German Critical Psychology を読む」(2) 話題提供2：田辺 肇 (静岡大学)「批判心理学を教育に活かすには? : 精神保健福祉史, 心理学史, 心理学論における(4) “心のモデル” の伝え方(2)」</p>			会員	119名 (うち認定心理士	6名)	非会員	11名 (うち認定心理士	0名)
会員	119名 (うち認定心理士	6名)							
非会員	11名 (うち認定心理士	0名)							

話題提供 3：増田 匡裕（和歌山県立医科大学）「コミュニケーション学でもらった“玉手箱”を心理学の“浜辺”で開けてみると(その 2)：【対話論の続編】『対人関係の弁証法理論』の応用研究は心理学者にも魅力的か?」

話題提供 4：五十嵐 靖博（山野美容芸術短期大学）「アメリカ心理学と対テロ戦争におけるテロ容疑者への拷問：最近の展開」

実施内容と成果：

日本において聞く機会の稀なドイツ批判心理学（ベルリン学派）の理論的基礎とその思想の展開，大学における心理学教育への批判心理学の適用，北米のコミュニケーション学を援用した心理学研究，対テロ戦争における「心理学的拷問」に関する話題提供を受け，活発な質疑が行われた。

心理学のさまざまな領域を専門とする参加者は，話題提供と質疑応答から他では得られない刺激を得て心理学に取り組む新たな視点を知った。

③ 批判心理学セッション 5

日時：5月26日（土）

会場：静岡大学東京事務所

話題提供 1：いとう たけひこ（和光大学）「一般心理学講義における批判心理学の位置づけ：和光大学での五十嵐靖博さん特別授業を手がかりに」

話題提供 2：百合草 禎二（主体科学としての心理学研究所）「心理学における弁証法の適用：矛盾を手がかりに」

話題提供 3：杉田 明宏（大東文化大学）「平和心理学から見る平和教育の課題」

話題提供 4：五十嵐 靖博（山野美容芸術短期大学）「原子力発電所事故のディスコース分析（3）：復興大臣の記者会見をめぐる」

実施内容と成果：

批判心理学的視点からの心理学教育の実際，弁証法的心理学の理論，平和心理学者による平和教育，政府行政文書をテキストとする原子力発電所事故のディスコース分析研究について話題提供が行われ，それについて様々な立場から意見が呈され活発な討議が交わされた。

多くの新しい知識を得られ，今後の研究や教育実践の新たな展開が予見される，有意義な研究集会だった。

④ 批判心理学セッション 6

日時：7月15日（日）

会場：静岡大学東京事務所

話題提供 1：鈴木 聡志（東京農業大学）「戦時体制下日本の臨床心理学：教育相談，知能検査，ゲシュタルト心理学」

話題提供 2：百合草 禎二（主体科学としての心理学研究所）「心理学における弁証法の問題（2）：矛盾の適用例」

話題提供 3：五十嵐 靖博（山野美容芸術短期大学）「『心理学とは何だろうか』という問題を考える：批判心理学と理論心理学の立場から」

実施内容と成果：

戦時下の日本で教育相談を担った心理学者の心理学史的研究と弁証法的心理学の理論的適用，批判心理学と理論心理学の立場からみた心理学の在り方についての論考が発表され，それについて盛んな議論が交わされた。

いずれも心理学教科書が通常，取り上げない主題であり，参加者は貴重な知見を得ることができた。

⑤ 批判心理学セッション 7

日時：10月20日（土）

会場：静岡大学東京事務所

話題提供 1：百合草 禎二（主体科学としての心理学研究所）「ア・エヌ・レオンチエフ『心理学の哲学』所収、第三部 方法論ノート（А.Н.Леонтьев, Методологические тетради, "Философия

я психологии(Раздел III)" Москва,1940)を読む」
話題提供 2: 五十嵐 靖博 (山野美容芸術短期大学)『自己実現』とは何だろうか』: 心理学史と批判心理学の視点から」

話題提供 3: 田辺 肇 (静岡大学)「公認心理師養成制度の概要: 第1回公認心理師試験を終えて」

実施内容と成果:

旧ソビエト心理学を主導した研究者のひとりであるア・エヌ・レオンチエフの理論, 日本における「自己実現」という用語の歴史, 批判心理学者が経験した公認心理師養成制度の実際について話題提供が行われた。

批判的かつ前向きなコメントや意見が多く出され, 有意義な研究集会だった。

⑥ 批判心理学セッション 8

日時: 12月23日(日)

会場: 静岡大学東京事務所

話題提供 1: 増田 匡裕 (和歌山県立医科大学)「コミュニケーション学でもらった“玉手箱”を心理学の“浜辺”で開けてみると: “e”が2つの「ケリー」よりも1つの「ケリー」が「認知的アプローチ」で「構成主義」の基盤と呼ばれる彼岸」

話題提供 2: 小田 友理恵 (法政大学大学院)・吉田 光成 (専修大学大学院)・新川 拓哉 (Intsitut Jean Nicod)「自然科学は人間観にどのような影響を及ぼしているのか」

話題提供 3: 五十嵐 靖博 (山野美容芸術短期大学)「原子力発電所事故にかかわる諸問題を考える: 批判心理学, 理論心理学とディスコース分析の立場から」

実施内容と成果:

アメリカのコミュニケーション学を踏まえた社会心理学的構成主義, 自然科学が心理学の人間観に与えている影響の質問紙による研究, 原子力発電所事故のディスコース分析心理学研究を主題とする話題提供が行われた。

いずれも他では知ることのない興味深い研究主題であり, 多くの質問が出され活発な討議が続いた。特に大学院生は今後の心理学実践に向けて多くの刺激を得た模様だった。

⑦ 批判心理学セッション 9

日時: 2月17日(日)

会場: 静岡大学東京事務所

話題提供 1: 百合草 禎二 (常葉大学名誉教授)「ヘックマンの『幼児教育の経済学』の読み取りを糺す: 議論の本質はどこにあるのか?」

話題提供 2: 五十嵐 靖博 (山野美容芸術短期大学)「心理学におけるフーコー派ディスコース分析: 4ステップの読解の実際」

話題提供 3: 田辺 肇 (静岡大学)「大学教育における批判的な心理学教育」

実施内容と成果:

「非認知的能力」の理論とその背景, フーコー派ディスコース分析による心理学研究の実際, 大学での心理学教育における批判心理学的取り組みをテーマとする話題提供が行われ, 十分な時間をかけて発表に対する質疑を行った。

今, 日本社会において普及しつつある「非認知的能力」を詳しく学び, またフーコー派ディスコース分析の研究法論を具体的に知ることができた。

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 9月25日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究科	○	
4	杉田明宏	大東文化大学文学部	○	
5	鈴木 聡志	東京農業大学教職・学術情報課程	○	
6	磯部かおり	カウンセリングルーム主宰者	○	○
7	その他、30名の参加者			
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 4月8日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究所	○	
4	百花草 禎二	主体科学としての心理学研究所	○	
5	増田 匡裕	和歌山県立医科大学保健看護学部	○	○
	その他, 10名の参加者			
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 5月26日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究所	○	
4	百合草禎二	主体科学としての心理学研究所	○	
5	増田匡裕	和歌山県立医科大学保健看護学部	○	○
7	杉田明宏	大東文化大学文学部	○	
	その他, 8名の参加者			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 7月15日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究科	○	
4	百合草禎二	主体科学としての心理学研究所	○	
5	鈴木聡志	東京農業大学教職・学術情報課程	○	
	その他, 9名の参加者			
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 10月20日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究科	○	
4	百合草禎二	主体科学としての心理学研究所	○	
8	その他, 8名の参加者			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2018年 12月23日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	伊藤武彦	和光大学現代人間学部	○	
3	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究所	○	
4	小田友理恵	法政大学大学院	○	
5	吉田光成	専修大学大学院	○	
6	増田 匡裕	和歌山県立医科大学保健看護学部	○	○
	その他, 8名の参加者			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
批判心理学研究会				
研究集会開催日： 2019年 2月17日				
	氏名	所属	会員	認定心理士
1	五十嵐靖博	山野美容芸術短期大学	○	
2	田辺肇	静岡大学大学院人文社会科学研究科	○	
3	百合草禎二	富士常葉大学名誉教授	○	
4	磯部かおり	カウンセリングルーム主宰者	○	○
	その他, 4名の参加者			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(様式5)

2018年 3月 30日

日本心理学会研究会 2018年度会計報告書

研究会名称 批判心理学研究会

研究会番号 研 18018

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2019年1月16日	印刷費（研究集会資料製作・印刷用トナー代）	¥5,298
2019年2月2日	印刷費（研究集会資料製作・印刷用トナー代）	¥29,970
支出合計		¥35,268